

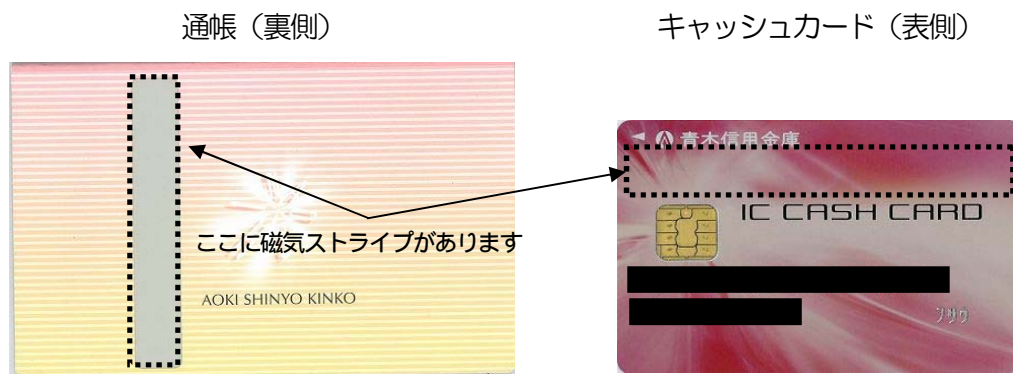
通帳・キャッシュカードの取扱いについてのお願い

最近、「ATMで通帳・キャッシュカードが使えない・・・」という、お申し出が増えています。お申し出の多くは磁気ストライプ部が他の磁気の影響により破損し使用できなくなっているケースです。

通帳・キャッシュカードの磁気ストライプには、携帯電話など磁気を帯びたものを近づけないようご注意ください。

磁気ストライプとは？

磁気ストライプは、通帳およびキャッシュカードのそれぞれ点線で囲んだ部分にあります。これらの磁気ストライプが破損した場合、ATMなどの機器が情報を正常に読み取れず、お取引ができなくなる場合があります。



破損原因は？

磁気ストライプは、磁気によって情報の読み書きを行う「磁気記録媒体」です。そのため、他の磁気に対して非常に弱く、影響を受けると破損してしまう場合があります。

破損原因としては、携帯電話・バッグの磁石式留め金等、磁気を帯びた製品などの影響が考えられます。

防止策は？

- *携帯電話・テレビ・ラジオ・パソコン・スピーカーなど、磁力のある電子機器に近づけないでください。
- *バッグやカバンなどに入れて持ち運びされる際は、携帯電話などと直接接触させないようご注意ください。
- *留め具に磁石を使用しているカバンや財布、磁気を帯びているアクセサリー類などと直接接触させないようご注意ください。